



# 日常の移動に関するアンケート調査結果

尾花沢市



## 本アンケートの目的

住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、より使いやすい公共交通環境を整えるため、移動課題を把握し、今後の地域公共交通施策へ反映させていく。



# 住民アンケート概要

配布数	2,172部
配布期間	発送：2024年9月30日、回答締め切り：2024年10月25日
回収数	1,120件（紙アンケート 987名、WEB133名）
対象者	住民基本台帳のデータから無作為抽出
配布方法	郵送及び尾花沢市ホームページへの掲載
回収方法	料金受取人払いで市宛てに郵送 もしくはアンケート用紙に記載のQRコードからWebアンケートフォームに回答

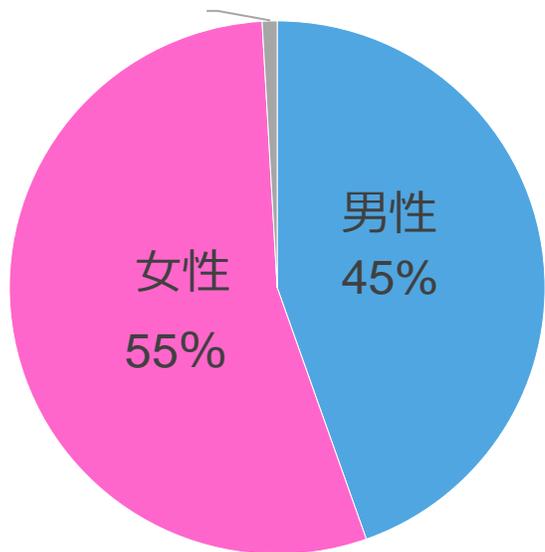


# 【基本属性】

## ●性別 ●年代

### 性別

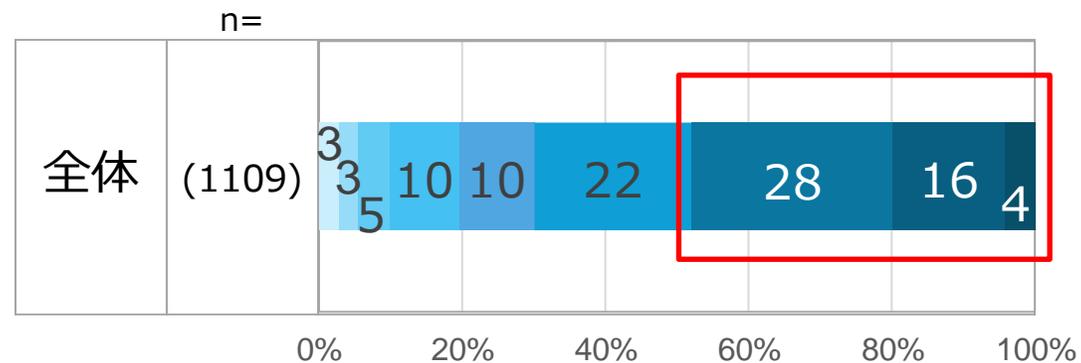
回答しない 1%



n=1107

■ 男性 ■ 女性 ■ 回答しない

### 年代



■ 10代以下    ■ 20代    ■ 30代  
 ■ 40代    ■ 50代    ■ 60代  
 ■ 70代    ■ 80代    ■ 90代以上

回答者の男女比は女性が55%、男性が45%となっており、年代は70代以上で48%を占めている

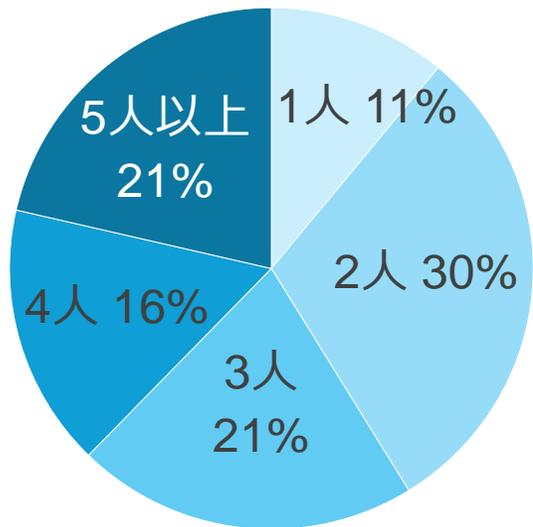


【基本属性】

●世帯人数

●お住いの居住地

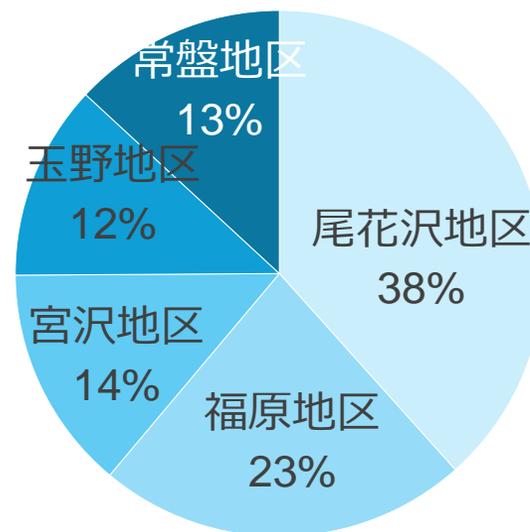
世帯構成



n=1102

■ 1人   
 ■ 2人   
 ■ 3人   
 ■ 4人   
 ■ 5人以上

地域



n=1096

■ 尾花沢地区   
 ■ 福原地区   
 ■ 宮沢地区  
■ 玉野地区   
■ 常盤地区

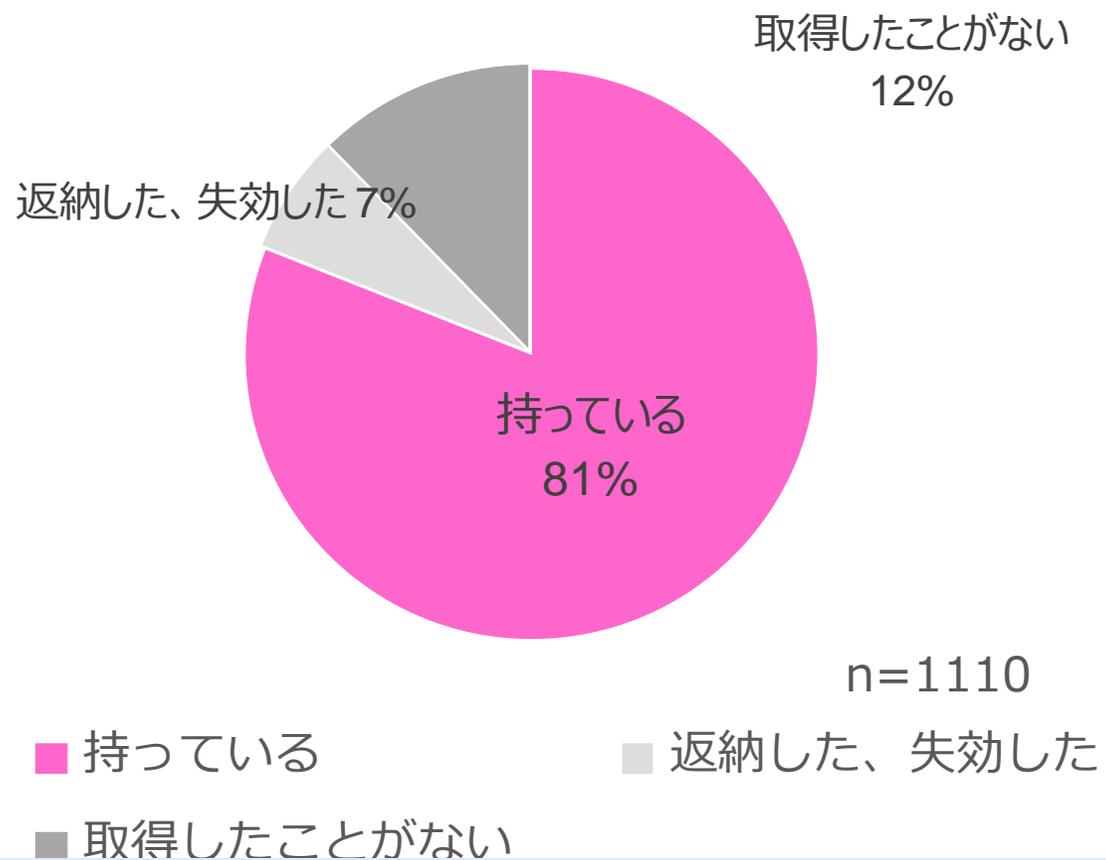
世帯構成は3人以上の世帯が全体の約58%を占めている

地域については人口の多い地区の割合が高くなっているが、全地区100サンプル以上回収している



【基本属性】

## ● 自動車の運転免許保有有無

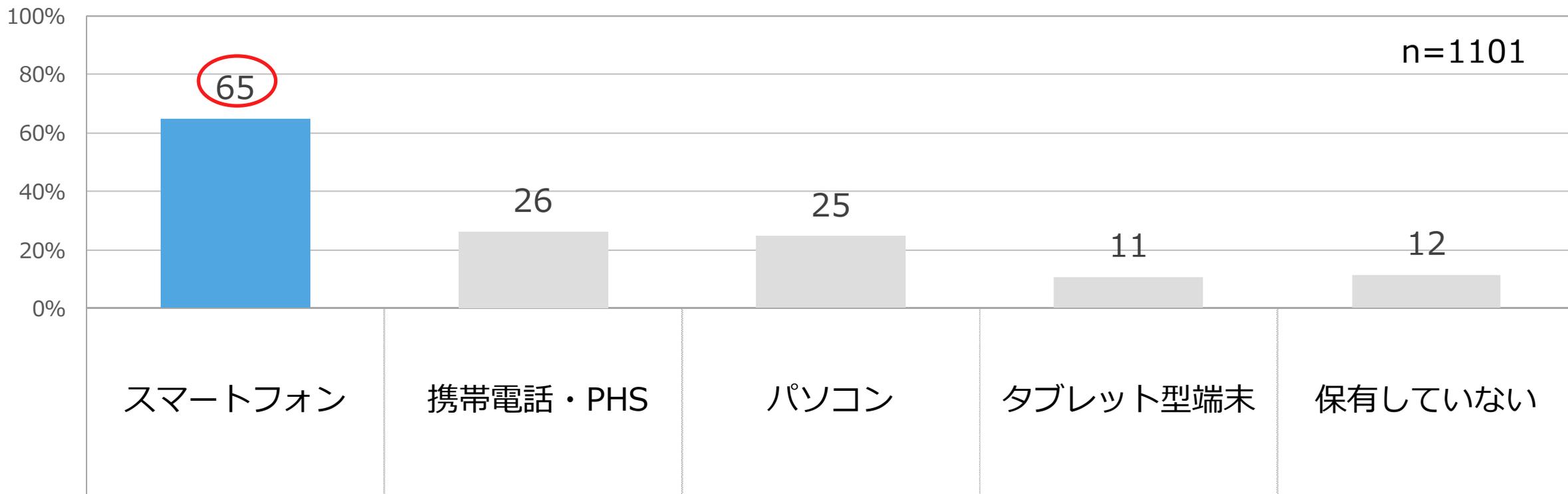


8割強の人が運転免許を保有している



【基本属性】

●保有している通信機器 (複数選択可)



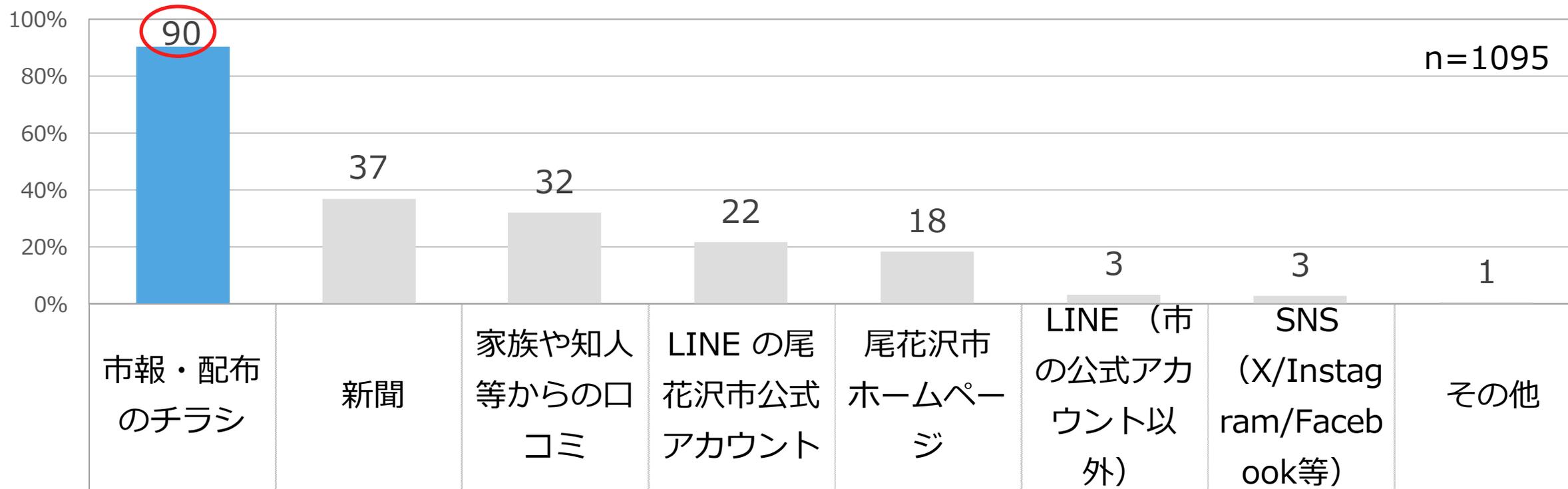
※スコアで降順ソート

スマートフォンの保有率が6割半と、圧倒的に高いが  
通信機器を保有していない人が全体の12%存在する



## 【基本属性】

# ●尾花沢市に関する情報の入手経路 (複数選択可)



※スコアで降順ソート

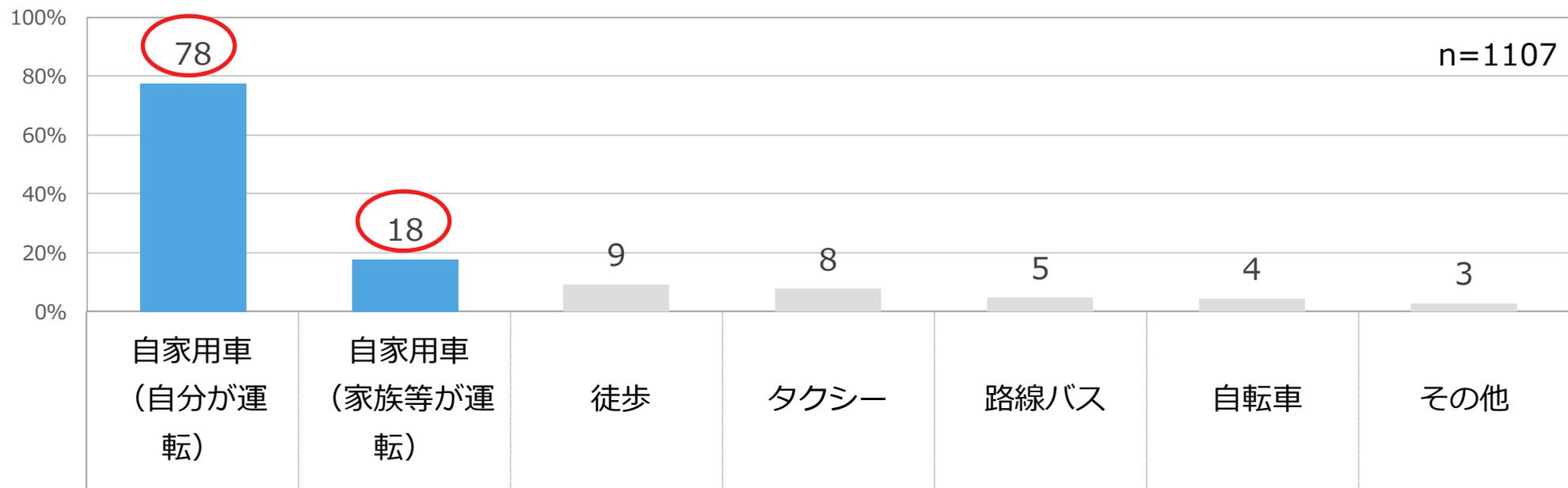
情報の入手経路については、「市報・配布のチラシ」が90%と突出している



## 【移動傾向の把握】

Q：普段の通勤・通学・通院等の移動手段について教えてください。

(複数選択可)



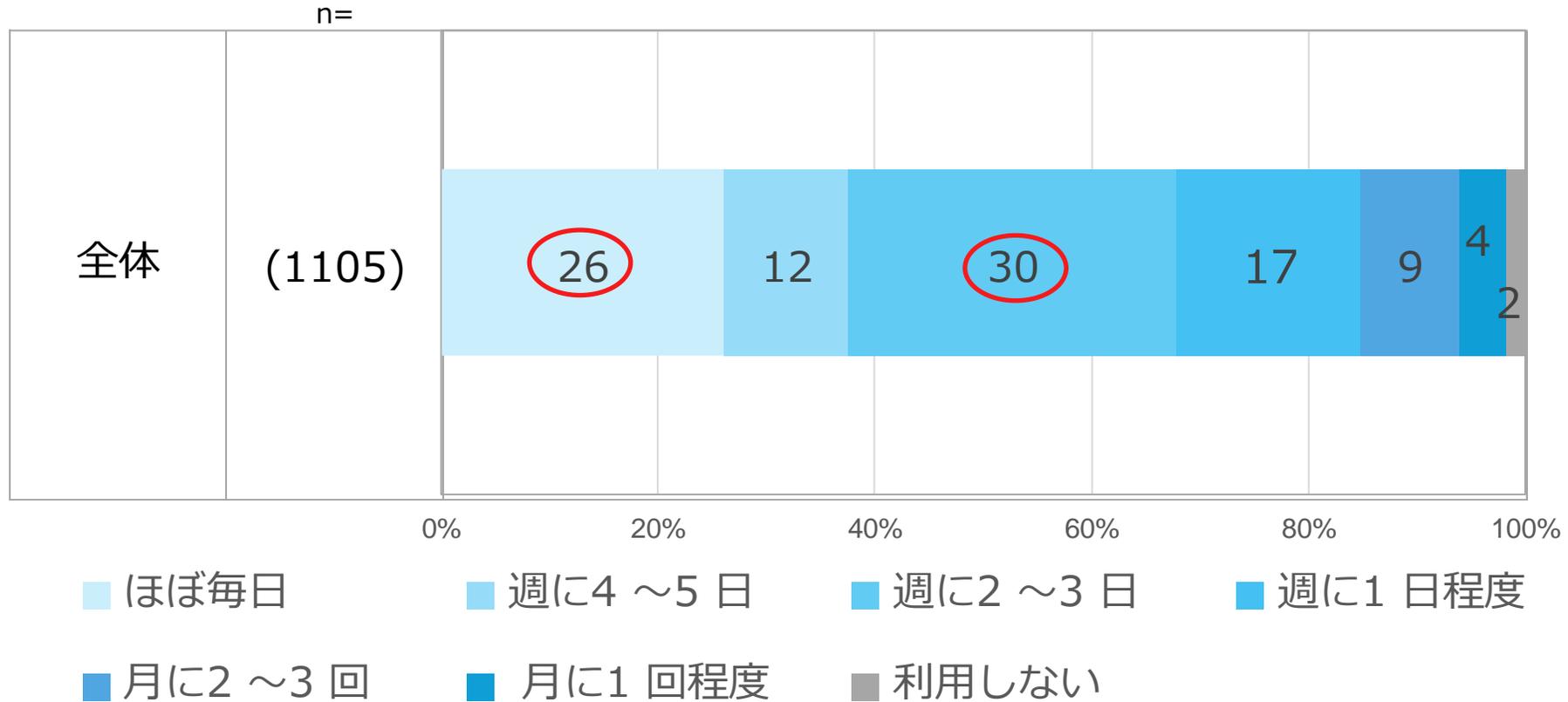
※スコアで降順ソート

「自家用車」で移動する人が9割後半と高く、「車」は移動手段として欠かせない



【移動傾向の把握】

Q：通勤・通学を除く外出の頻度について教えてください



通勤・通学を除く外出頻度は、「週に2～3日」が最も多いが、「ほぼ毎日」も多い



## 【移動傾向の把握】

Q：外出の多い曜日を教えてください。（複数選択可）

### 普段の買い物



### 通院



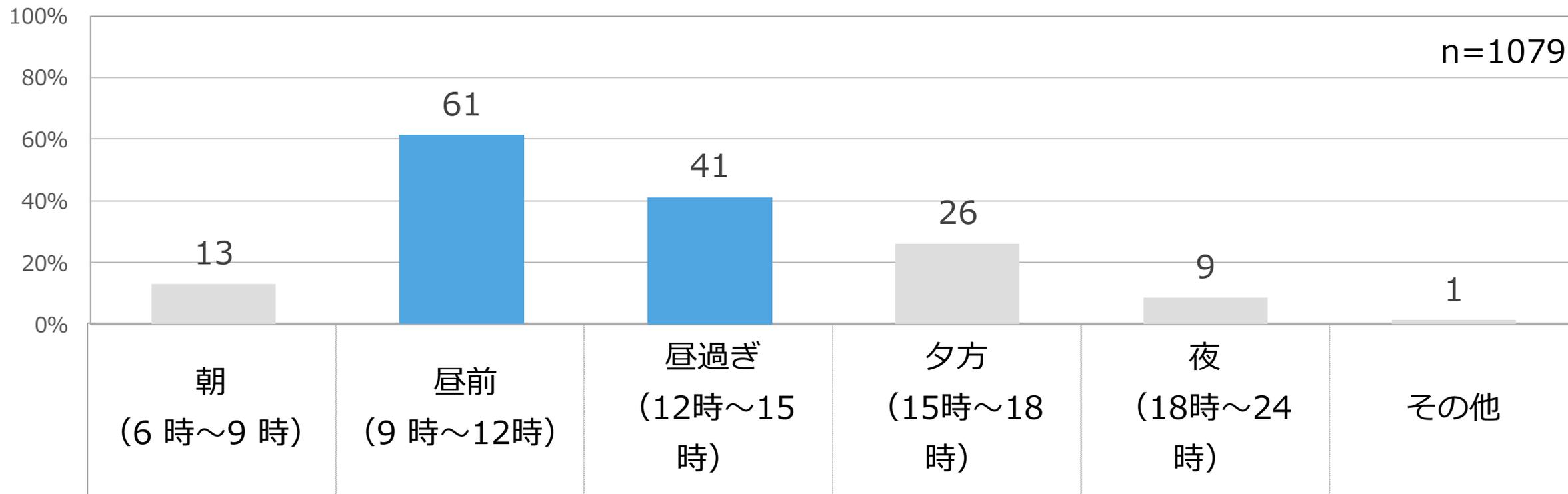
普段の買い物は土日に集中

通院は、「火曜」「金曜」が多いものの、各曜日で、大きな差はみられない



## 【移動傾向の把握】

Q：通勤・通学を除く外出の多い時間帯を教えてください。（複数選択可）

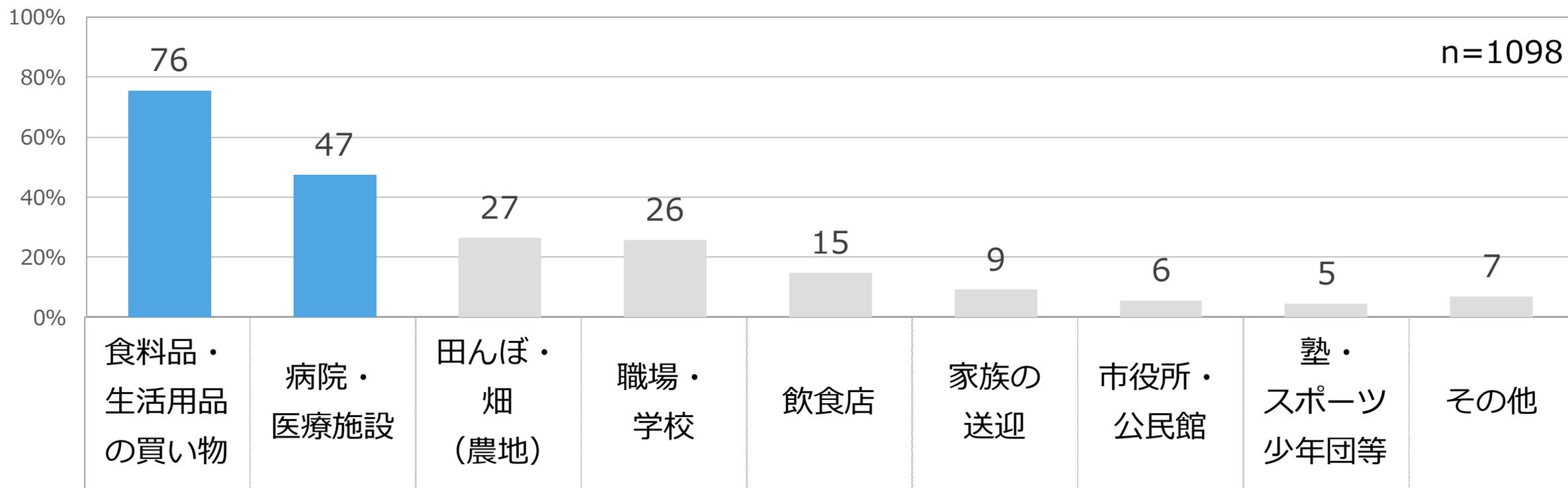


お昼前後の外出が多い傾向がみられる



## 【移動傾向の把握】

Q：外出先の種類として多いものを教えてください。（複数選択可）



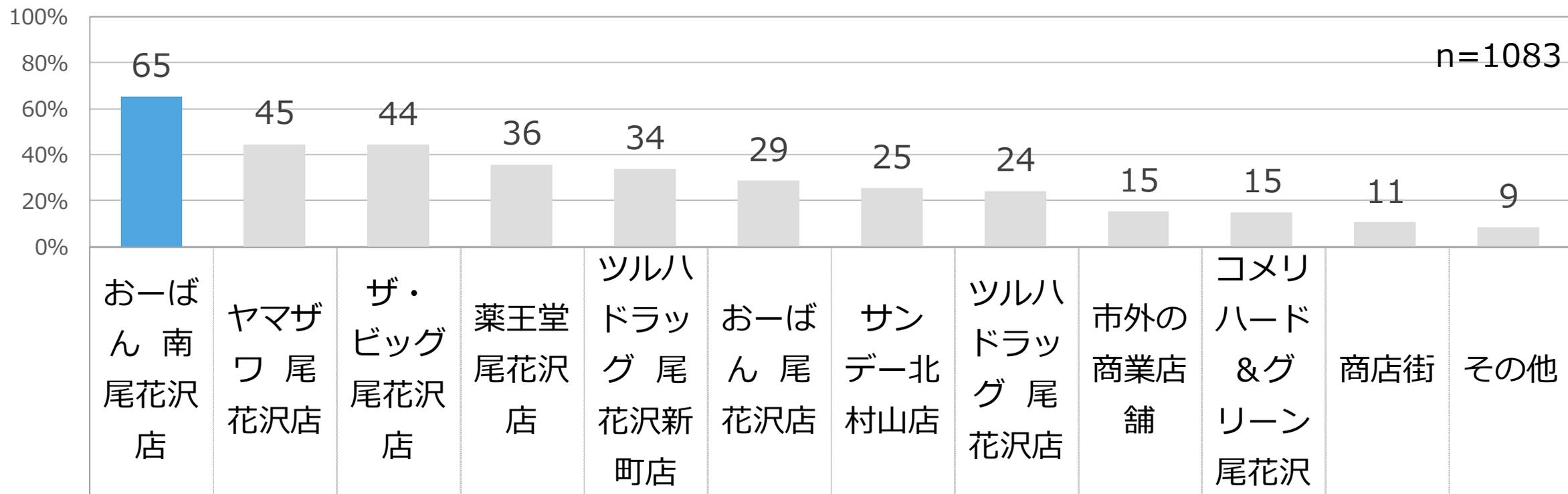
※スコアで降順ソート

よく行く外出先は、「食料品・生活用品の買い物」「病院・医療施設」の順に多く、次点で「田んぼ・畑（農地）」「職場・学校」と勤務先が続く



## 【移動傾向の把握】

Q：食料品、生活用品はどこを利用するか教えてください。（複数選択可）



※スコアで降順ソート

全体の65% が「おーばん南尾花沢店」を利用すると回答している  
市外の商業店舗の利用は15%とそこまで多くない



## 【移動傾向の把握】

# Q：食料品、生活用品はどこを利用するか教えてください（複数選択可） の地区別

単位：%		調査数	Q6. 食料品、生活用品はどこを利用するか教えてください。(MA)											
			1.ザ・ビッグ 尾花沢店	2.おーばん 南 尾花沢店	3.ヤマザワ 尾 花沢店	4.おーばん 尾 花沢店	5.商店街	6.ツルハドラッ グ 尾花沢店	7.ツルハドラッ グ 尾花沢新 町店	8.薬王堂 尾 花沢店	9.サンデー北 村山店	10. コメリハー ド&グリーン尾 花沢店	11. 市外の商 業店舗	12. その他
合 計		1083	479	707	483	310	114	263	367	387	275	162	166	92
		100.0	44.2	65.3	44.6	28.6	10.5	24.3	33.9	35.7	25.4	15.0	15.3	8.5
居 住 地	尾花沢地区	417	192	271	181	118	62	107	152	154	87	62	68	38
		100.0	46.0	65.0	43.4	28.3	14.9	25.7	36.5	36.9	20.9	14.9	16.3	9.1
	福原地区	234	110	145	134	56	13	72	38	89	76	23	39	25
		100.0	47.0	62.0	57.3	23.9	5.6	30.8	16.2	38.0	32.5	9.8	16.7	10.7
	宮沢地区	145	58	96	55	58	16	27	61	39	45	28	22	12
	100.0	40.0	66.2	37.9	40.0	11.0	18.6	42.1	26.9	31.0	19.3	15.2	8.3	
玉野地区	128	60	84	42	42	7	26	56	44	26	21	20	8	
	100.0	46.9	65.6	32.8	32.8	5.5	20.3	43.8	34.4	20.3	16.4	15.6	6.3	
常盤地区	141	54	103	67	28	16	28	54	58	37	27	15	8	
	100.0	38.3	73.0	47.5	19.9	11.3	19.9	38.3	41.1	26.2	19.1	10.6	5.7	

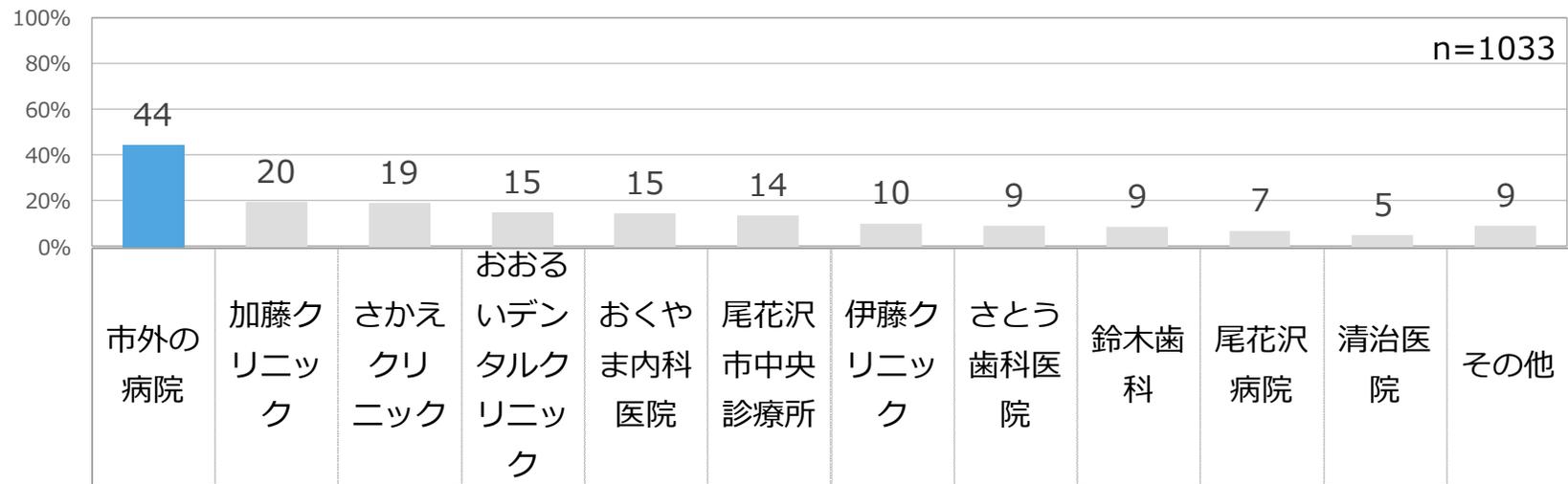
地区ごとで見ても「おーばん南尾花沢店」の利用が高い



## 【移動傾向の把握】

# Q：具体的に利用している病院・医療施設名を教えてください。

(複数選択可)



※スコアで降順ソート



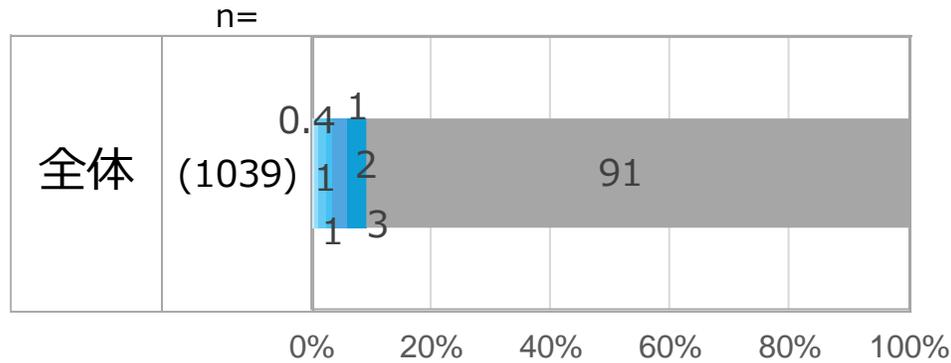
4割半ばの人が「市外の病院」を利用していると回答している  
市外は隣接している村山市や、山形市、東根市、新庄市などが多かった



## 【公共交通の利用状況】

# Q：路線バスの利用頻度を教えてください。

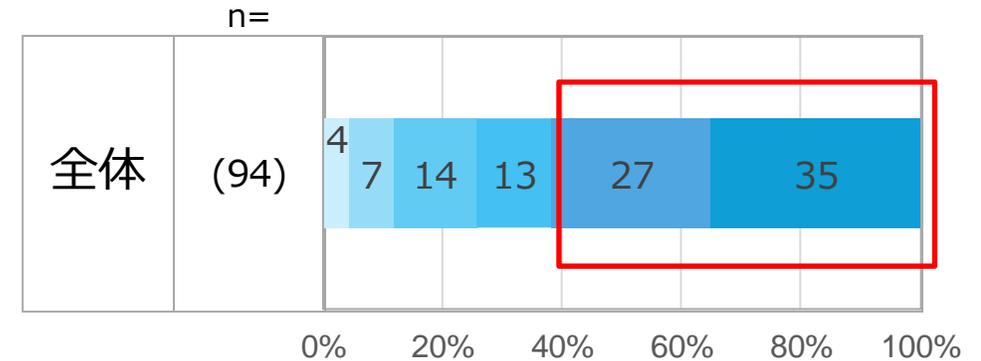
### 全体ベース



- ほぼ毎日
- 週に4～5日
- 週に2～3日
- 週に1日程度
- 月に2～3回
- 月に1回程度
- 利用しない

ほぼ毎日	週に4～5日	週に2～3日	週に1日程度	月に2～3回	月に1回程度	利用しない
4	7	13	12	25	33	945
0.4%	0.7%	1.3%	1.2%	2.4%	3.2%	91.0%

### 利用者ベース



- ほぼ毎日
- 週に4～5日
- 週に2～3日
- 週に1日程度
- 月に2～3回
- 月に1回程度

ほぼ毎日	週に4～5日	週に2～3日	週に1日程度	月に2～3回	月に1回程度
35	27	13	7	4	14
4.3%	7.4%	13.8%	12.8%	26.6%	35.1%

路線バスの利用率は、1割弱と低い

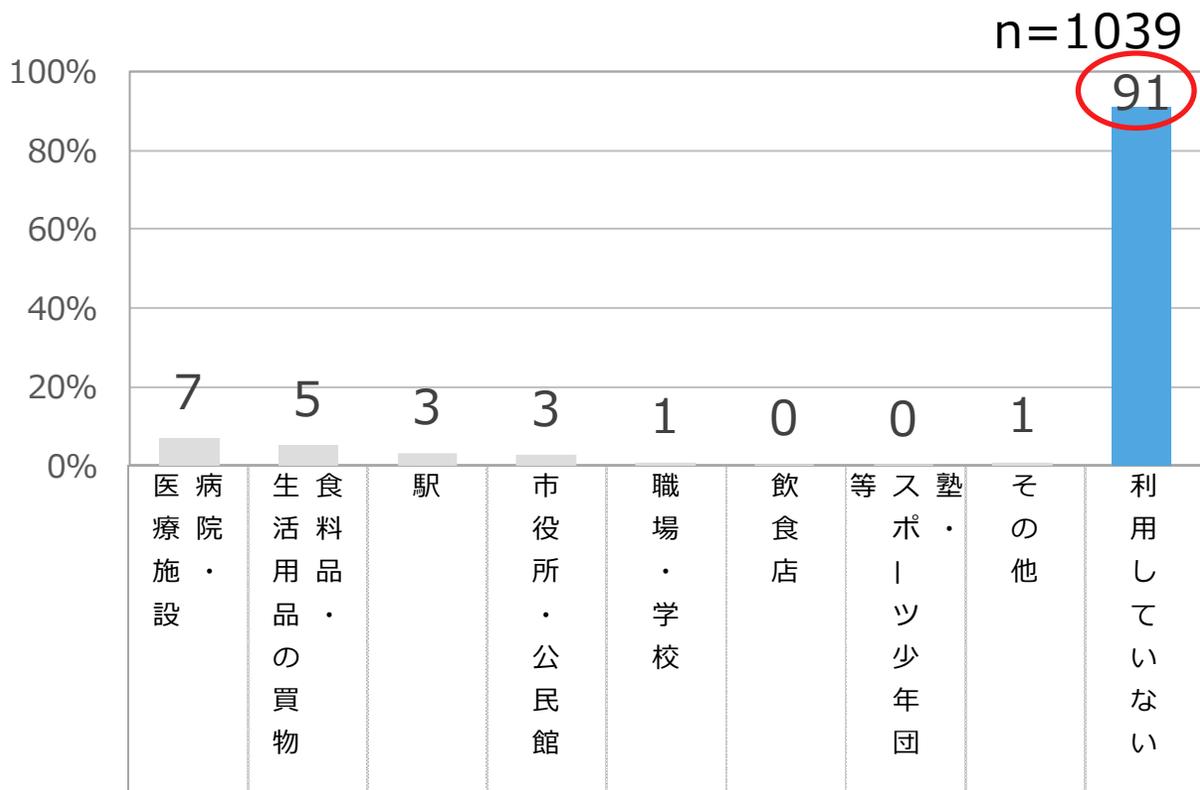
利用者だけに限定して、利用頻度をみると、月に1回～2/3回が多い



## 【公共交通の利用状況】

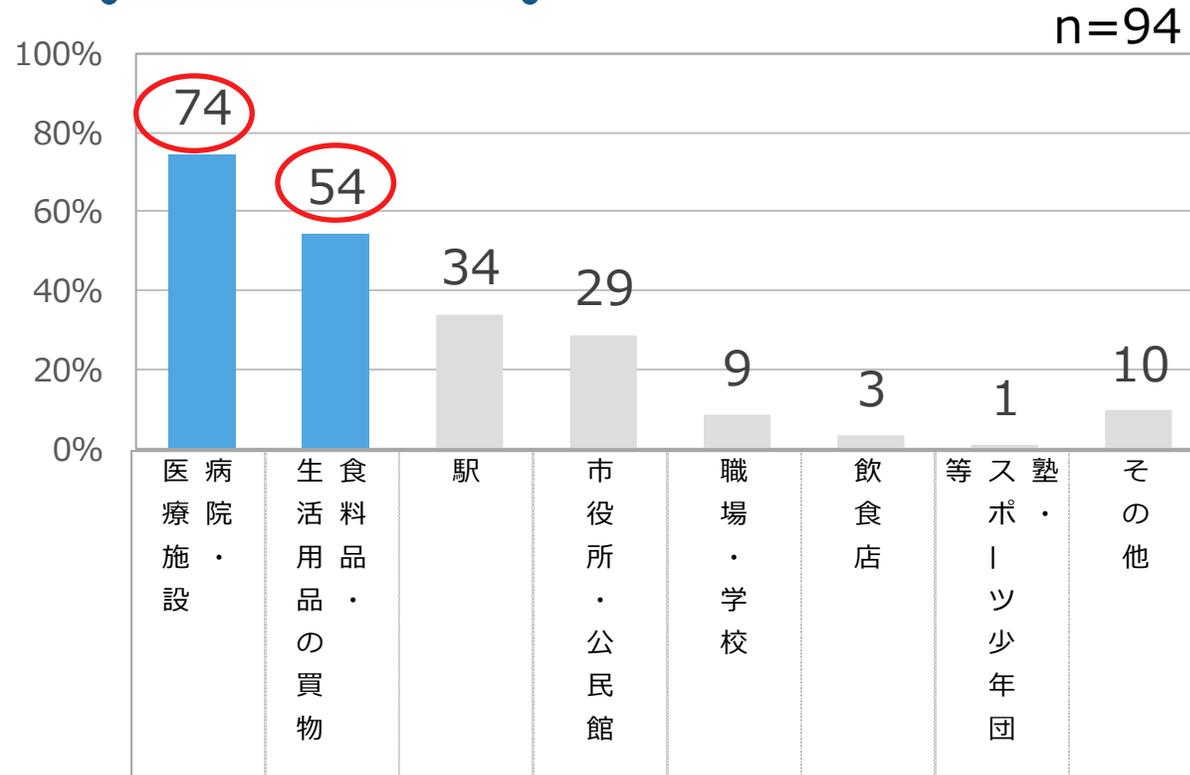
Q：路線バスを利用する際の行先として多いものを教えてください。  
利用していない方は利用していないを選択してください。（複数選択可）

### 全体ベース



※スコアで降順ソート

### 利用者ベース



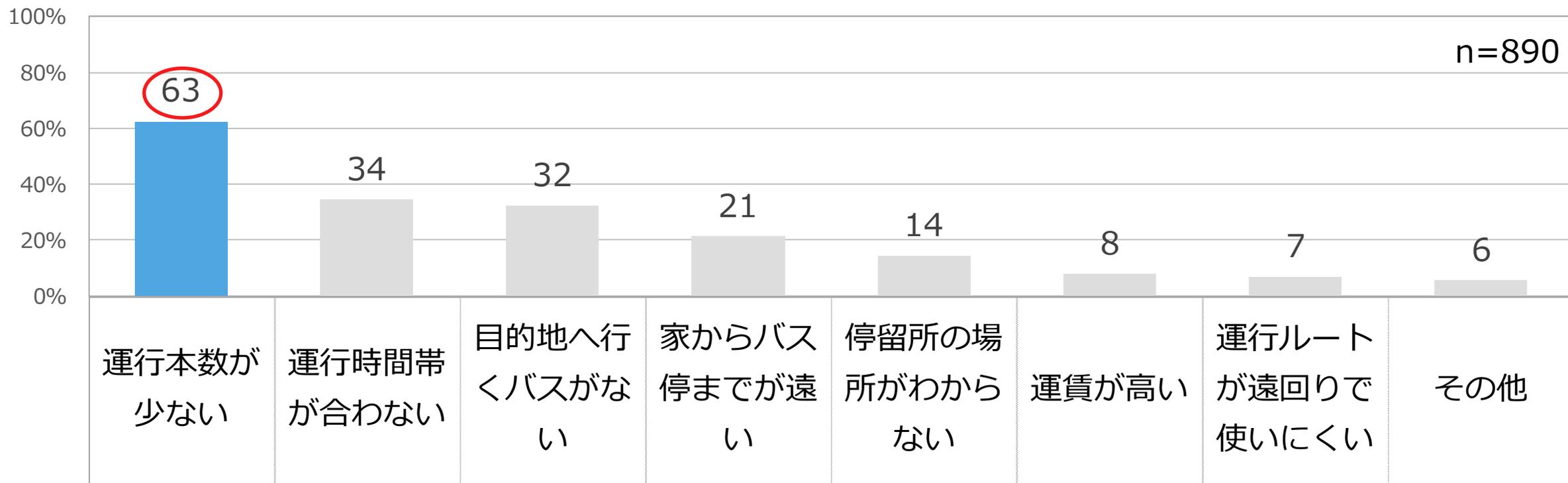
※スコアで降順ソート

利用者の中では「病院・医療施設」「食料品・生活用品の買物」が半数前後と多くなっている



## 【公共交通の利用状況】

Q：現状の路線バスに関してあなたが感じている課題があれば教えてください。自家用車での移動が中心の場合には、もし自家用車が利用できなかった場合を想像して選択してください。（複数選択可）



※スコアで降順ソート

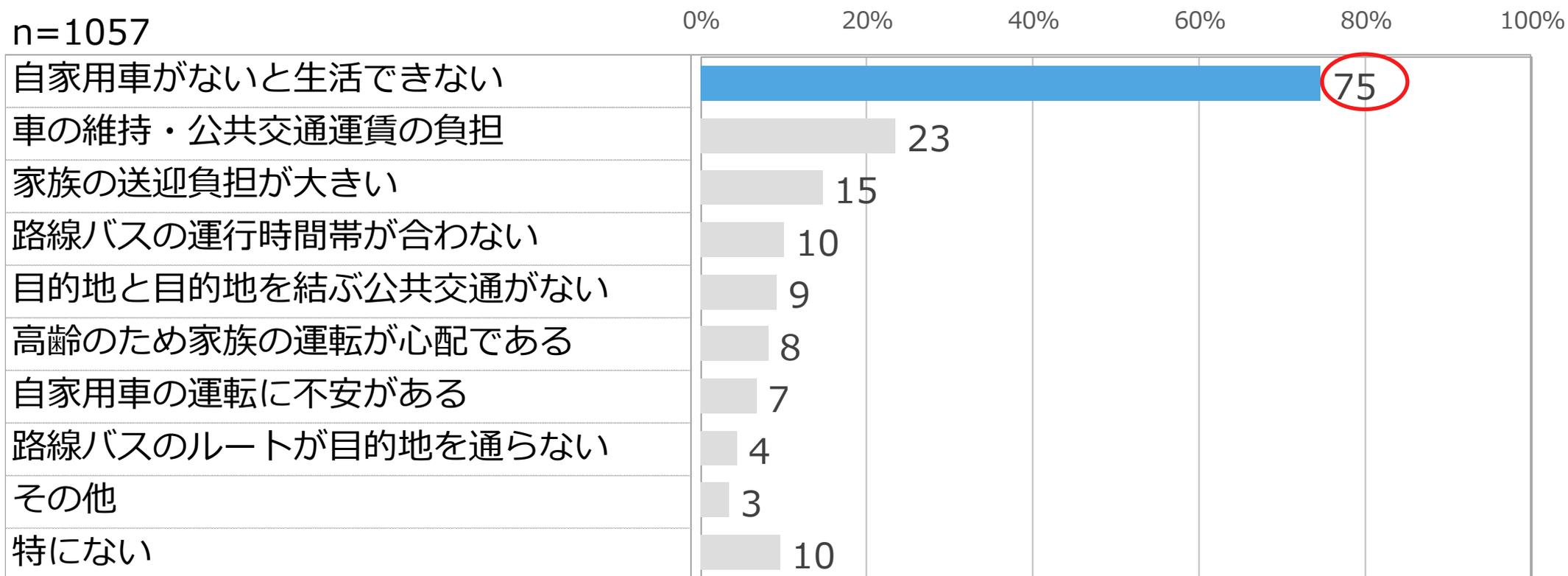
路線バスの課題について「運行本数が少ない」と回答している人は全体の63%となっている次点で「運行時間帯が合わない」「目的地へ行くバスがない」が30%以上回答されている



## 【移動課題の把握】

Q：普段感じられている移動課題について教えてください。（複数選択可）

n=1057



※スコアで降順ソート

4人中3人が「自家用車がないと生活できない」ことを課題に挙げている

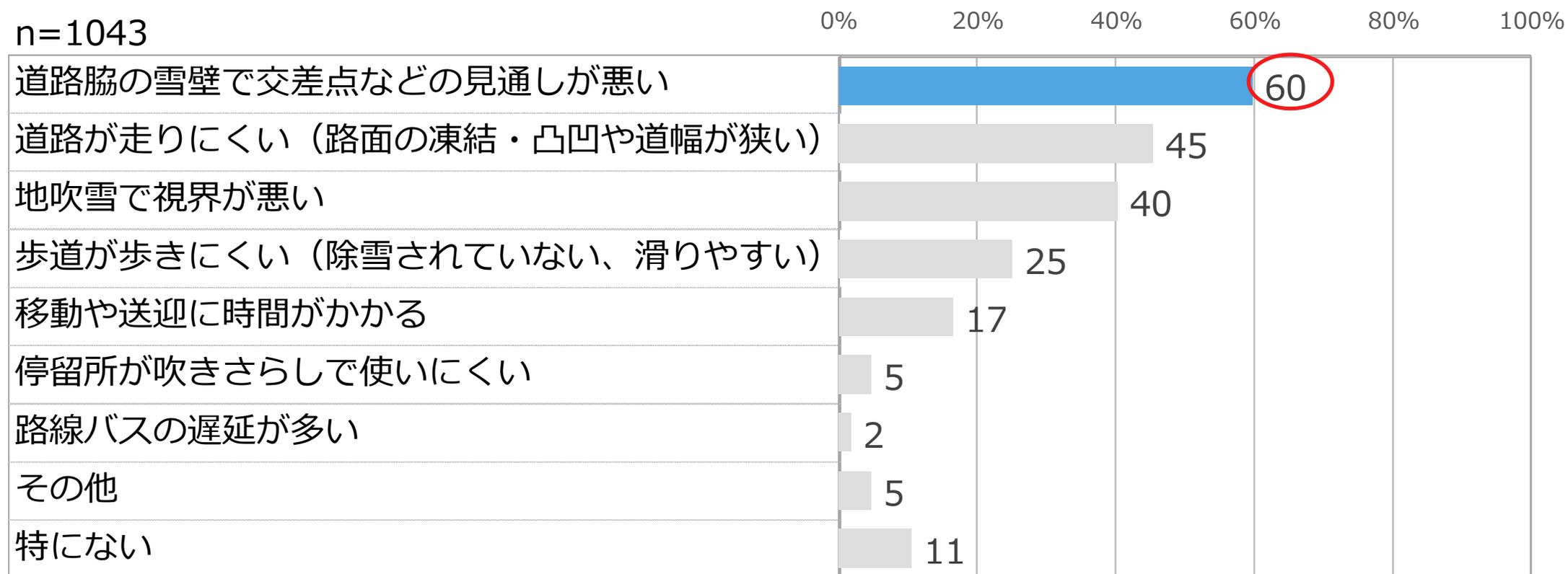


## 【移動課題の把握】

# Q：冬季に感じられている移動課題について教えてください。

(複数選択可)

n=1043



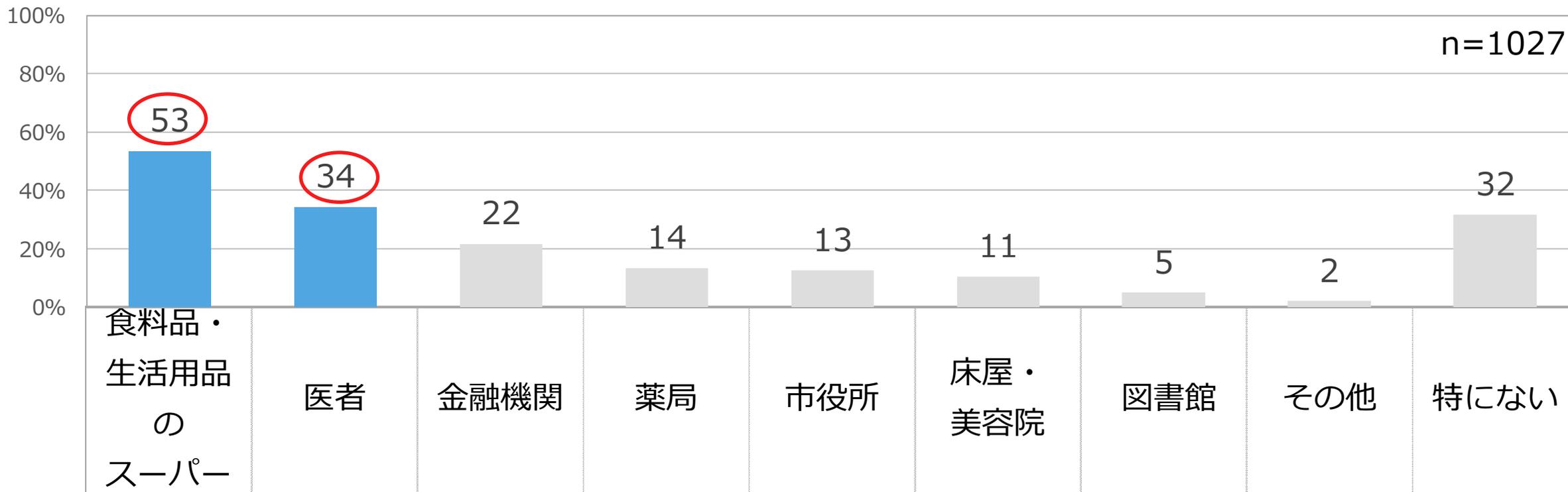
※スコアで降順ソート

冬季の移動課題として、「道路脇の雪壁で交差点などの見通しが悪い」を挙げる人が60%  
次点で「道路が走りにくい (路面の凍結・凸凹や道幅が狭い)」が45%



## 【公共交通に対する要望・期待】

Q：もし家の近くまで来るサービスがあった場合に、どのようなサービスがあれば嬉しいかを教えてください。（複数選択可）



※スコアで降順ソート

「食料品・生活用品のスーパー」など普段の買い物移動の軽減になるものが53%、  
通院負担軽減で「医者」と回答した方が34%となっている

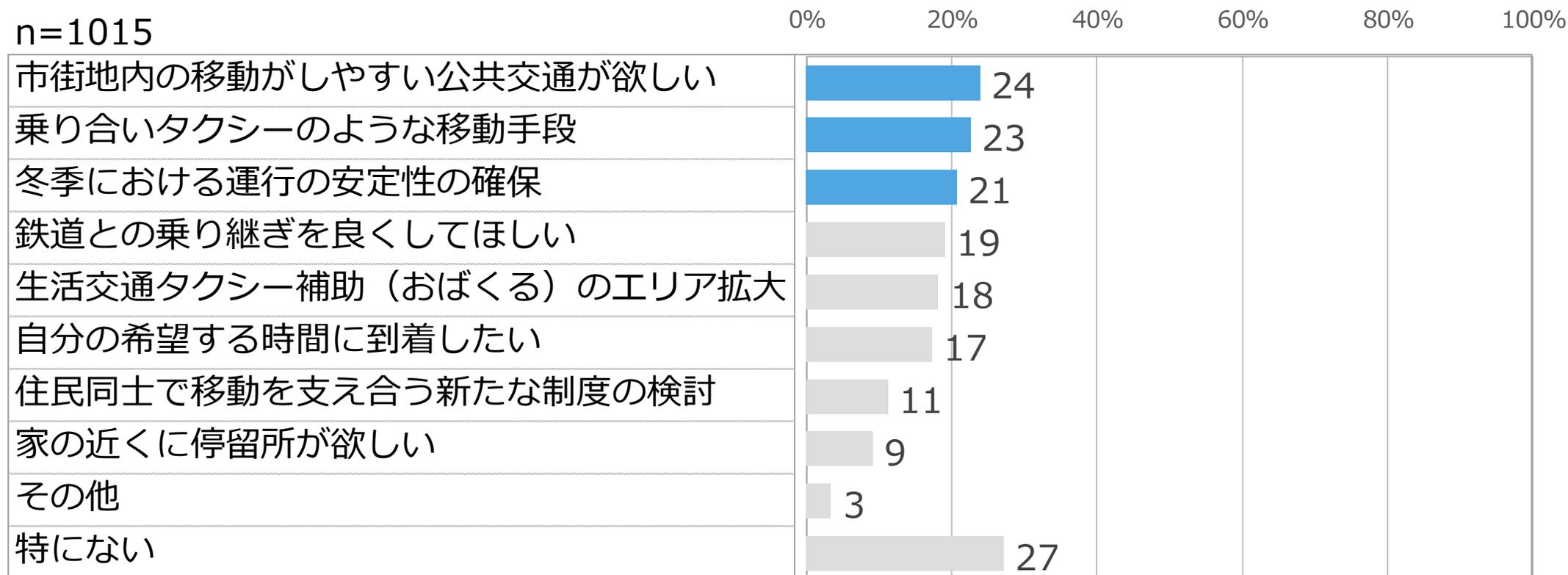


## 【公共交通に対する要望・期待】

Q：公共交通に対しての要望・期待することを教えてください。

(複数選択可)

n=1015



※スコアで降順ソート

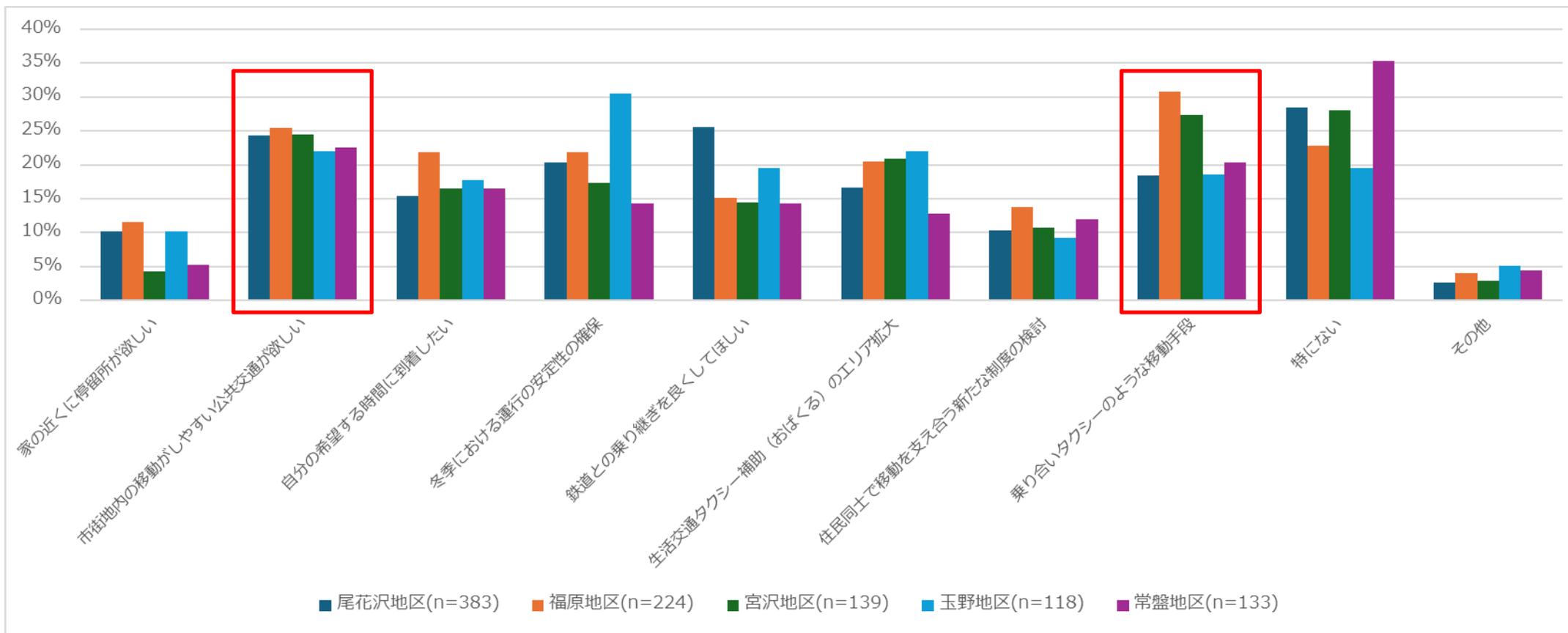
公共交通に対する要望としては、「市街地内の移動がしやすい公共交通」  
「乗り合いタクシーのような移動手段」「冬季における運行の安全性の確保」などが挙げられる



## 【公共交通に対する要望・期待】

Q：公共交通に対しての要望・期待することを教えてください。

(複数選択可) の地区別

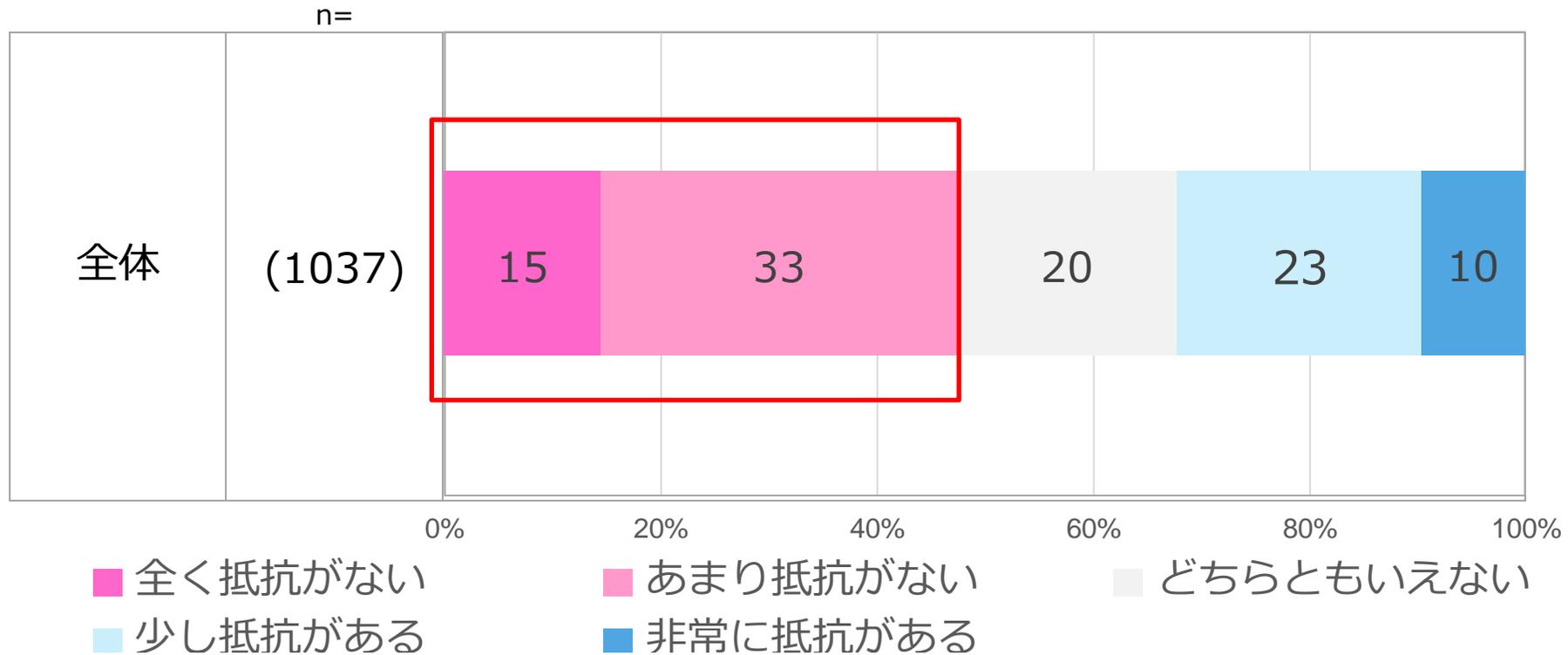


市街地内の移動がしやすい公共交通の要望は地区問わず20~25%程度あった  
また、乗り合いタクシーの要望は福原地区が31%、27%と他地区よりも10ptほど高い傾向がある



## 【公共交通に対する要望・期待】

Q：他人と一緒に乗り合い移動することにどのくらい抵抗感を感じますか。

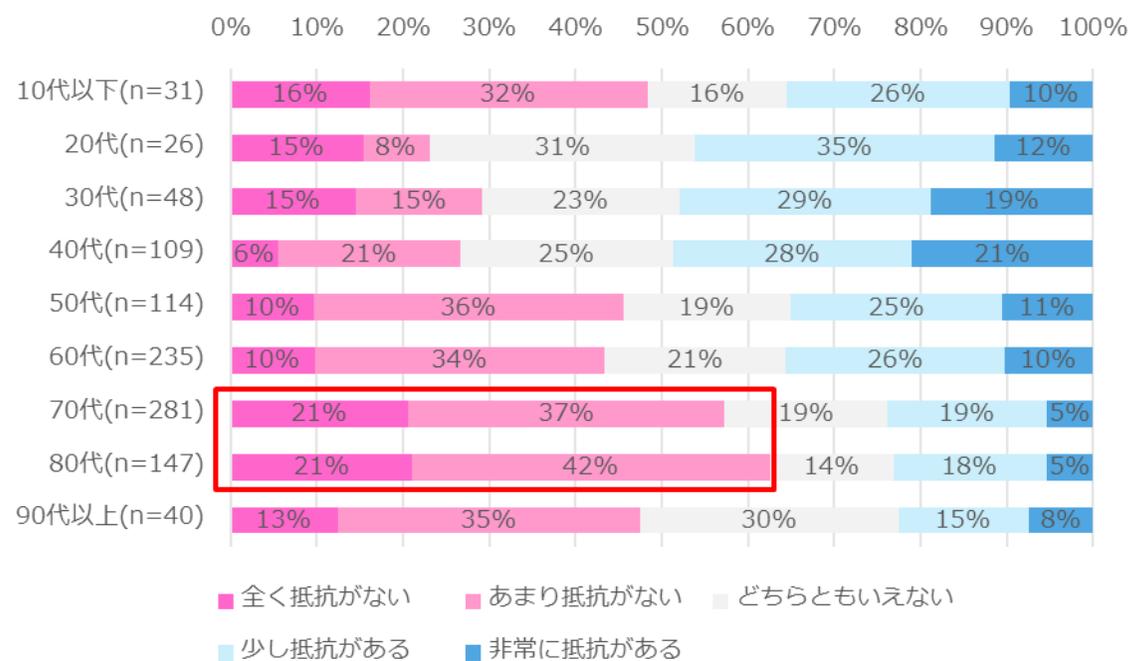
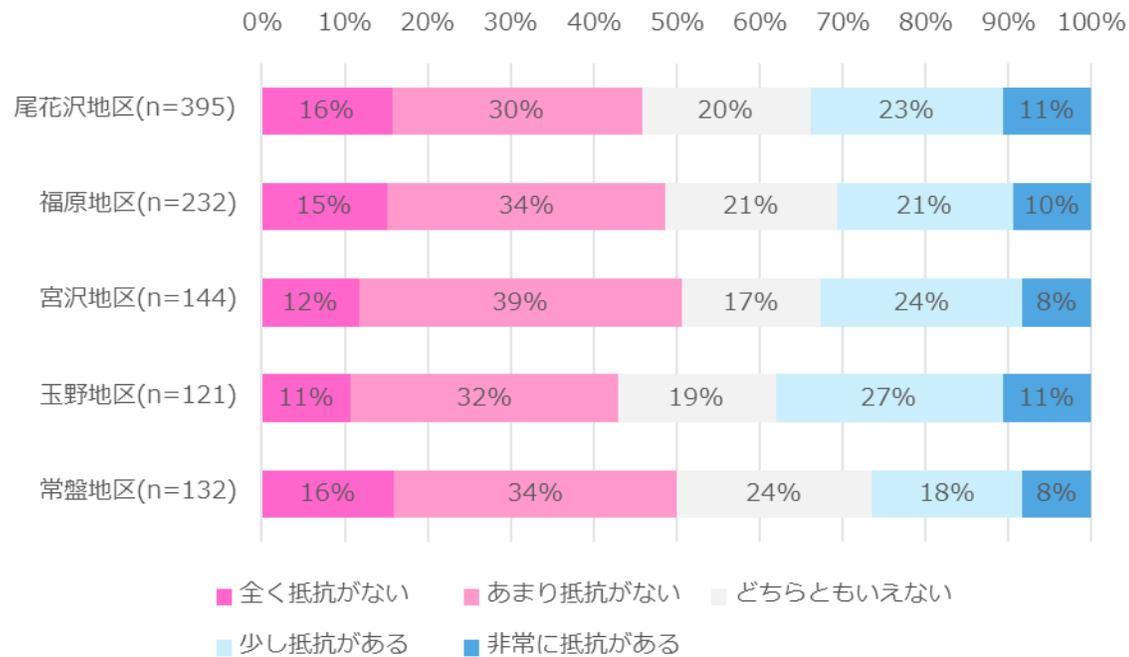


乗り合い移動に対しては、抵抗を感じない人が5割近い



## 【公共交通に対する要望・期待】

# Q：他人と一緒に乗り合い移動することにどのくらい抵抗感を感じますか。の地区別・年代別



乗り合い移動への抵抗感に関して地区ごとに大きな変化はなかった

年代別で見ると（母数が少ないが）20代～40代は半数弱が抵抗があるのに対し、70代・80代は6割近くが抵抗がないと回答



# Q：日常の移動に関して気になる点があればお聞かせください。

(複数選択可)

## 将来、車の運転ができなくなった時が不安

- 将来は買物、通院するにも、夫以外同所する者がいない為、不安がいっぱいです。動けるうちは良いですが、年齢とともに公共交通を利用せざるをえないです。その為には不安の無い高齢者向けの交通手段があればと思います。(60代女性)
- 70歳を過ぎたので車をいつまで運転できるか心配です。(70代女性)
- 20年後を考えたとき自分の体が衰え、除雪できなくなった場合、市道と車庫、道路への出入り口の除雪ができなくなり外出が困難になることが考えられる。一生尾花沢に住み続けられるか今から不安を持っている。(60代女性)
- 車がないと仕事にも買い出しにも行けない尾花沢市の市民がこれから年を重ねていくと不安は深くなるばかりです。住んでいて安らげる自治体にする努力を市役所にはして欲しい。(40代男性)
- 高齢になり免許証を返納した後の移動の際に、生活に不便さを感じない取り組みを希望します。自分で運転できなくなっても広く元気に活動したいです。(60代女性)

## 通学バスの拡充

- ちょうどいい時間帯の路線バスがないので、毎日子供の送迎をしています。近い人は徒歩で行けるのですが、遠い人にはバスを出すなど考えてほしいです。(40代女性)
- 土曜日と日曜日の部活に行く時、通学線のバスに乗って駅まで行きたいけど、バスがなくて行けない。雨の日、自転車で駅まで行くのは大変なので、土曜日と日曜日も通学バスを運行してほしい。(10代以下男性)
- 高校生の大石田駅からの送迎バスの停留所を市役所だけでなく、もっと増やしてほしい。(40代男性)

## タクシーに乗る機会の拡充

- 今65歳以上で運免許のないお年寄りに無料タクシー券が交付されているが、もっと枚数を増やしてほしい。(男性80代)
- 高齢ドライバーの事故が多いため、免許返納を進めるためにも路線バスの本数を増やし、タクシー券も多く配布すると良いと思う。(40代女性)
- 運転できる家族がないので、タクシーの利用を多くできるような取り組みが欲しい。(70代女性)
- タクシーをアプリでよべるようになると良い。(GO TAXIとかS:RIDEとか) (40代男性)
- おぼくのタクシー土、日、5時以降も利用できるようにしてほしい。(女性70代)

## 路線バスルート・時間の改定／本数の増加

- 乗客の居ないバスの発着が気になります。(70代男性)
- 週3回のバス運行はありがたいのですが、出来れば昼頃の運行があれば尚ありがたいです。(70代女性)
- バスの本数を増やしてほしい。(40代女性)
- 市のバスも住宅地まで入ってこないで、大きい道路まで歩かないといけな。利用しにくい。(70代女性)

## その他

- 高齢者が運転している車の前後にいると怖い。冬場に道幅が狭くなる。(除雪して道路に雪を出す人がいる) (女性60代)
- 道路の白線が消えている所が多い。(50代男性)
- 体が悪いのでバスには乗れず、タクシーを利用しているが、乗り降りに時間がかかるため乗り合いタクシーにはとても抵抗があります。(80代女性)
- 信号が木の枝で見えないところがある。整備してほしい。(60代女性)
- どうしても移動には自家用車が必要なのですが、低収入のため維持費が非常に負担となっていることに悩んでいます。(男性40代)

「将来、車の運転ができなくなった時が不安」を挙げる人が多数



# 各地区のアンケート結果まとめ

	尾花沢地区	福原地区	宮沢地区	玉野地区	常盤地区
路線バスの利用頻度 (月1回以上)	33人 (8.4%)	18人 (7.7%)	19人 (13.1%)	9人 (7.5%)	13人 (9.9%)
通勤・通学を除く 外出頻度 (週1日以上)	367人 (87.2%)	206人 (84.1%)	123人 (82.0%)	108人 (82.4%)	119人 (84.9%)
外出の多い曜日 (普段の 買い物) 一番多い曜日	日曜日 239人 (61.9%)	日曜日 122人 (57.8%)	土曜日 73人 (56.2%)	土曜日 62人 (52.1%)	日曜日 73人 (55.3%)
外出の多い曜日 (通院) 一番多い曜日	火曜日 84人 (27.5%)	金曜日 53人 (28.3%)	金曜日 36人 (33.6%)	水曜日 34人 (34.0%)	火曜日 38人 (33.6%)
外出の多い時間帯	昼前 (9時~12時) 247人 (60.1%)	昼前 (9時~12時) 133人 (55.6%)	昼前 (9時~12時) 92人 (63.9%)	昼前 (9時~12時) 84人 (65.6%)	昼前 (9時~12時) 98人 (70.0%)
現状の路線バスに関して あなたが感じている課題	1位: 運行本数が少ない 2位: 目的地へ行くバス がない	1位: 運行本数が少ない 2位: 運行時間帯が合わ ない	1位: 運行本数が少ない 2位: 運行時間帯が合わ ない	1位: 運行本数が少ない 2位: 運行時間帯が合わ ない	1位: 運行本数が少ない 2位: 目的地へ行くバス がない
公共交通に対するの要望・期待すること	1位: 特にな 2位: 鉄道との乗り継ぎ を良くしてほしい	1位: 乗り合いタクシー のような移動手段 2位: 市街地内の移動が しやすい公共交通が欲しい	1位: 特にな 2位: 乗り合いタクシー のような移動手段	1位: 冬季における運行 の安定性の確保 2位: 市街地内の移動がし やすい公共交通が欲しい、生活 交通タクシー補助 (おばく る) のエリア拡大 (同率)	1位: 特にな 2位: 市街地内の移動が しやすい公共交通が欲しい
乗り合い移動することへの 抵抗感 (全く抵抗がない、 あまり抵抗がないと回答した割合)	181人 (45.8%)	113人 (48.7%)	73人 (50.7%)	52人 (42.9%)	66人 (50.0%)

※設問によって回答者数が異なります



## 住民アンケート結果まとめ

- ✓ 普段の買い物は土日に行く割合が高く、5地区すべて市街地周辺のスーパーを中心に利用している傾向がある
- ✓ 病院は市外の病院を利用している人が40%以上と多い。市内循環線の停留所である加藤クリニックや尾花沢市中央診療所などは10%~20%程度
- ✓ 公共交通に対して、「市街地内の移動がしやすい公共交通」は地区問わず60代以上が要望しており、「乗り合いタクシーのような移動手段」については特に年代は70代・80代の要望が多かった
- ✓ 乗り合い移動については70代・80代は6割近くが抵抗がないと回答している
- ✓ 自家用車中心の移動だが移動不安を抱えている方が多く、買い物・通院の移動を支えるためのサポートが必要になっている



# 参考：アンケート用紙

## 日常の移動に関するアンケート

ご協力をお願いします

日頃から市政推進に対し、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。  
このたび、公共交通の見直しに向けて「日常の移動に関するアンケート」を実施することになりました。このアンケートは、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、より使いやすい公共交通環境を整えるため、移動手段の課題を把握し、今後の地域公共交通施策に反映させていくことを目的としています。  
15歳以上の市民の皆様の中から、アンケート対象者として約2,000人を住民基本台帳から無作為に選ばせていただいたところ、あなた様にご意見をお伺いすることになりました。  
お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和6年9月

**\*ご記入にあたってのお願い**  
お寄せいただいた回答は、すべて統計的な数値としてまとめます。  
回答は無記名式であり、回答をいただいた方にご迷惑をおかけすることは一切ございません。

- この調査は、封筒のあて名のご本人がお答えください。
- お答えは、アンケート用紙にある選択肢を丸で囲んで記入してください。「その他」にあてはまる場合は、「その他」の横にある括弧内にその内容を具体的に記入してください。
- お答えは、「1つだけ」「複数回答可」など回答の数が示されていますので、示された数の範囲内で選んでください。
- 本調査は Web での回答も可能です。Web での回答をご希望の方は、以下の URL 又は二次元コードより本アンケート調査専用サイトに進んでいただきご回答ください。  
【アンケート専用 URL】  
<https://forms.gle/LpP74QaCYyN3ADyWA> 【二次元コード】  
\* Web での回答を選んだ方は、二重回答を避けるため、アンケート用紙の投函は不要です。なお、ポケット通信料や通信費はご利用者様の負担となります。  

- 回答にあたって不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】  
尾花沢市役所 市民税務課 市民生活係 (TEL: 0237-22-1235)

ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、  
**令和6年10月25日（金）**までに郵便ポストに投函してください。  
(お名前や住所のご記入は不要です。)



# 参考：アンケート用紙

## 日常の移動に関するアンケート

今後の施策に活かすため、アンケートのご記入にご協力ください。  
右の二次元コードからもご回答いただけます。



●ご自身の移動についてお聞かせください。（選択肢を丸で囲んでください）

<b>1. 普段の通勤・通学・通院等の移動手段について教えてください。（複数選択可）</b>							
・徒歩	・自転車	・自家用車(自分が運転)	・自家用車(家族等が運転)				
・路線バス	・タクシー	・その他 ( )					
<b>2. 通勤・通学を除く外出の頻度について教えてください。（1つだけお選びください）</b>							
・ほぼ毎日	・週に4～5日	・週に2～3日	・週に1日程度				
・月に2～3回	・月に1回程度	・利用しない					
<b>3. 外出の多い曜日を教えてください。（複数選択可）</b>							
普段の買物：	・月曜	・火曜	・水曜	・木曜	・金曜	・土曜	・日曜
通院：	・月曜	・火曜	・水曜	・木曜	・金曜	・土曜	・日曜
<b>4. 通勤・通学を除く外出の多い時間帯を教えてください。（複数選択可）</b>							
・朝 (6時～9時)	・昼前 (9時～12時)	・昼過ぎ (12時～15時)	・夕方 (15時～18時)	・夜 (18時～24時)	・その他 ( )		
<b>5. 外出先の種類として多いものを教えてください。（複数選択可）</b>							
・職場・学校	・食料品・生活用品の買物	・病院・医療施設	・市役所・公民館				
・飲食店	・塾・スポーツ少年団等	・家族の送迎	・田んぼ・畑（農地）				
・その他 ( )							
<b>6. 食料品、生活用品はどこを利用するか教えてください。（複数選択可）</b>							
・ザ・ビッグ 尾花沢店	・おーばん 南尾花沢店	・ヤマザワ 尾花沢店					
・おーばん 尾花沢店	・商店街	・ツルハドラッグ 尾花沢店					
・ツルハドラッグ 尾花沢新町店	・薬王堂 尾花沢店	・サンデー北村山店					
・コメリハード&グリーン尾花沢店	・市外の商業店舗 ( )	・その他 ( )					

<b>7. 具体的に利用している病院・医療施設名を教えてください。（複数選択可）</b>			
・尾花沢病院	・尾花沢市中央診療所	・おくやま内科医院	・清治医院
・加藤クリニック	・伊藤クリニック	・さかえクリニック	・さとう歯科医院
・鈴木歯科	・おおいデンタルクリニック	・市外の病院 ( )	・市・町
・その他 ( )			
<b>8. 普段感じられている移動課題について教えてください。（複数選択可）</b>			
・車の維持・公共交通運賃の負担	・自家用車がないと生活できない		
・自家用車の運転に不安がある	・家族の送迎負担が大きい		
・目的地と目的地を結ぶ公共交通がない	・路線バスの運行時間帯が合わない		
・路線バスのルートが目的地を通らない	・高齢のため家族の運転が心配である		
・特にない			
・その他 ( )			
<b>9. 冬季に感じられている移動課題について教えてください。（複数選択可）</b>			
・道路が走りにくい（路面の凍結・凸凹や道幅が狭い）	・歩道が歩きにくい（除雪されていない、滑りやすい）		
・道路脇の雪壁で交差点などの見通しが悪い	・地吹雪で視界が悪い		
・移動や送迎に時間がかかる	・路線バスの遅延が多い		
・停留所が吹きさらして使いにくい	・特にない		
・その他 ( )			

●公共交通についてお聞かせください。

<b>10. 路線バスの利用頻度を教えてください。（1つだけお選びください）</b>			
・ほぼ毎日	・週に4～5日	・週に2～3日	・週に1日程度
・月に2～3回	・月に1回程度	・利用しない	



# 参考：アンケート用紙

<b>11. 路線バスを利用する際の行先として多いものを教えてください。利用していない方は利用していないを選択してください。(複数選択可)</b>		
・駅	・職場・学校	・食料品・生活用品の買物
・病院・医療施設	・市役所・公民館	・飲食店
・塾・スポーツ少年団等	・利用していない	
・その他 ( )		
<b>12. 現状の路線バスに関してあなたが感じている課題があれば教えてください。自家用車で移動が中心の場合には、もし自家用車が利用できなかった場合を想像して選択してください。(複数選択可)</b>		
・家からバス停までが遠い	・目的地へ行くバスがない	・運行本数が少ない
・運行時間帯が合わない	・運賃が高い	・運行ルートが遠回りで使いにくい
・停留所の場所がわからない	・その他 ( )	
<b>13. もし、家の近くまで来るサービスがあった場合に、どのようなサービスがあれば嬉しいかを教えてください。(複数選択可)</b>		
・市役所	・食料品・生活用品のスーパー	・医者
・薬局	・金融機関	・床屋・美容院
・図書館	・特にない	
・その他 ( )		
<b>14. 公共交通に対する要望・期待することを教えてください。(複数選択可)</b>		
・家の近くに停留所が欲しい	・市街地内の移動がしやすい公共交通が欲しい	
・自分の希望する時間に到着したい	・冬季における運行の安定性の確保	
・鉄道との乗り継ぎを良くしてほしい	・生活交通タクシー補助(おぼく)のエリア拡大	
・住民同士で移動を支え合う新たな制度の検討	・乗り合いタクシーのような移動手段	
・特にない		
・その他 ( )		

<b>15. 他人と一緒に乗り合い移動することにどのくらい抵抗感を感じますか。(1つだけお選びください)</b>				
・全く抵抗がない    ・あまり抵抗がない    ・どちらともいえない    ・少し抵抗がある    ・非常に抵抗がある				
<b>●ご自身についてお聞かせください。</b>				
<b>16. 性別</b>	・男性	・女性	・回答しない	
<b>17. 年代</b>	・10代以下	・20代	・30代	・40代
	・60代	・70代	・80代	・90代以上
<b>18. 世帯人数(本人含む)</b>	・1人	・2人	・3人	・4人
<b>19. お住まいの居住地</b>	・尾花沢地区	・福原地区	・宮沢地区	・玉野地区
<b>20. 自動車の運転免許保有有無</b>	・持っている		・持っていない(返納した、失効した)	
	・持っていない(取得したことがない)			
<b>21. 保有している通信機器(複数回答可)</b>	・携帯電話・PHS	・スマートフォン	・タブレット型端末	
	・パソコン	・保有していない		
<b>22. 尾花沢市に関する情報の入手経路(複数回答可)</b>	・市報・配布のチラシ		・尾花沢市ホームページ	
	・LINEの尾花沢市公式アカウント		・新聞	
	・家族や知人等からの口コミ		・LINE(市の公式アカウント以外)	
	・SNS(X/Instagram/Facebook等)		・その他 ( )	
<b>23. 最後に、日常の移動に関して気になる点があればお聞かせください。</b>				

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。同封の返信用封筒にてご返送ください。  
 お問い合わせ先：市民税務課 市民生活係 (TEL: 0237-22-1235)  
 提出期限：令和6年10月25日(金)